5月 さくらんぼだより

社会福祉法人路交館　　５月30日（金）
児童発達支援センターわかくさ　担当：おーちゃん（大山）

日差しがどんどんまぶしくなり、外に出れば晴れ渡る空と青々と茂る草木に夏の訪れを感じます。その中で子どもたちは元気に色々な遊びを楽しんでいます。昼夜の気温差も激しいので、体調管理をしっかり行って元気に過ごしていきましょう。

オクラの苗植え

文責：ゆいゆい（川島）

５月９日（金）にオクラの苗を植えました。朝、部屋に入ってテラスに置いてある“苗を何だろう？”という風に見ている子どもの姿がありました。植える時に苗についているオクラの写真を見て「おくら！」と言っている子もいました。スコップで苗を植えるための穴を掘り、その穴に１人１つの苗を植えました。“はやくじぶんでうえたい！”と待ち遠しそうに、先に植えている友だちの様子を覗き込む姿や、自分の順番になった時に嬉しそうに苗を持つ姿がありました。土をかぶせる時には少し戸惑っている様子がありましたが、上手に根に土をかけていました。最後は大きく育つようにと気持ちを込めて水やりをしました。今後オクラが出来たら給食のカレーに入れてもらう予定です。子ども達にオクラの成長を見て野菜に興味を持ってほしいと思っています。

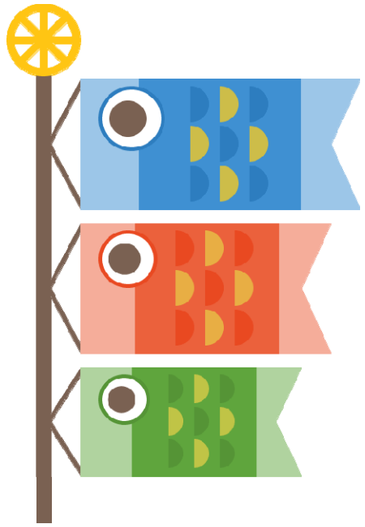
お当番！

文責：おーちゃん（大山）

去年まで白グループで行っていたお当番を今年度も引き続き行っています。給食とおやつの時間に机を拭く係といただきますの歌を歌って挨拶をする係があり、朝の挨拶の時間にやりたい係のイラストの横に自分の写真を貼っています。去年まで赤グループだった子たちは最初、習慣付いてないので何をしたらいいのかわからない様子でした。すると、去年まで白グループだった子たちが、その子の写真を渡して貼るように伝えたり、机を拭くのを手伝ったり、歌を一緒に歌うなどたくさん手助けをしてくれました。そうやって手伝ってもらう中で、少しずつやることが理解でき、習慣付いてきて、自分で写真を取って他の子が貼った横に真似をして貼る姿や、台ふきを渡すと自分で机を拭く姿、いただきますの歌に合わせて手遊びをする姿など、自分でやろうという姿が見られるようになってきました。子どもたちが関わっていく中で、年下の子に対して“お世話したい”と言う気持ちや、“他の子を真似してみたい”“自分でやってみたい”といった気持ちが芽生えてきていて、そういった気持ちを大切にしていきたいと思います。２歳児さんから５歳児さんまでが一緒に過ごすようになってもうすぐ２か月が経ちますが、この形になったからこそ見られる子どもたち同士の関係があり、子どもたちはそれぞれの方法で友だちと関わろうとする姿がたくさんあります。そういった子どもたちの様子をこれからもさくらんぼだよりで伝えていけたらと思います。

6 月の予定

健康診断（鈴木小児クリニック）
※お手紙で日程をお知らせしています。
保育参加＆茶話会
※お手紙で日程をお知らせしています。
食育活動　魚の解体ショー6/11（水）
買い物活動　6/9（月）
避難訓練 6/20（金）
誕生会　6/27（金）
発育測定



保護者のみなさまへ

６月と７月に開催予定の保育参加では、普段の活動に保護者の方も参加していただき、お子さまと一緒に楽しんで頂きたいと思います。その後の茶話会は保護者の方同士で、日頃気になっていることや、聞いてみたい事などをお互いに話せる良い機会ですので、ご参加よろしくお願いいたします。

6 月のねらい

暑い日には水遊びを楽しみます。雨の日には室内で楽しめる梅雨にちなんだ製作や絵本の読み聞かせをしていきます。